

30号
2020年
9月1日

新小山市民病院だより

目次

病院長挨拶 01

職員紹介 02

決算報告 03

LINEアカウント開設 04

“黒字”はこの時のため

令和元年の新小山市民病院は、独法化初年度以降7年連続の黒字決算でした(別項参照)。病棟は年間を通して満床状態で、延入院患者数が10万人を突破し、近隣医療機関からの紹介件数も増えて外来受診患者数は過去最高を記録しました。救急搬送件数は、既に当院の規模ではほぼ限界である年間4千件を超えています。当院の職員で構成した、災害時の医療派遣チームである日本DMATおよび県のLDMATも認定されました。今年は、第2期中期計画の最終年度ですが、周産期医療の復活と卒後医師のための基幹型臨床研修病院の認定(今年度申請予定)以外は、ほぼ目標を達成しました。ここまで来られたのも、市民の皆様の当院に対する熱い期待と絶大な支援、そしてそれに応えようとして頑張った当院職員の努力の賜物であると、心から感謝申し上げます。今後、来年度以降4年間の第3期中期目標が市から提示されます。私たちとしては、地域に密着した一般～高度急性期中核病院として、これまでの成果をもとに、さらに進化できればと考えています。

その前に立ちほだかるのが、新型コロナウイルス感染症です。本院も他の医療機関と同様に4月以降、入院・外来患者数の大幅な減少に見舞われています。一般診療に加えて、コロナ感染症対策にも相当の力を注がねばなりません。経営的にも今年は赤字を覚悟しています。世間では少なからぬ病院が、不本意にも職員の賞与や給与をカットしなければならない状況のようです。私たちは、そのような必要はないと考えています。7年前に文字通りゼロから出発して、毎年少しずつ積み上げた内部留保があります。今までの「黒字」は、こんな時のためにあるのだと、今回悟りました。全ての日本人がそうであるように、ここは何とか持ちこたえる覚悟です。如何に赤字を最小限に抑えるか、そしてアフターコロナで一気に挽回できるように、今から準備を開始しています。

令和2年 9月 新小山市民病院 理事長・病院長 島田和幸

TOPICS

第9回新小山市民病院ふれあいまつり開催について

Only One Hospital

～市民(地域)に寄り添い親しまれる病院を目指して～

<日時> 令和2年10月18日(日) 9:50～15:00

<会場> 新小山市民病院

※詳細は、決まり次第ホームページでお知らせ致します。

※新型コロナウイルス
感染症の影響により
中止の可能性あり

医師・
看護職員を
募集しています。

私たちと一緒に
働きませんか

院内保育所も整備されています。ご連絡をお待ちしております。

① 医師

地域医療に興味のある方、そろそろ地元に戻ろうとお考えの方はぜひ一度お問い合わせください。

② 看護職員・介護福祉士

2020年度第3回採用試験

試験日：11月19日(木)

対象者：看護師・

介護福祉士

応募期間：

9月7日(月)～11月5日(木)

採用日：2021年1月1日

③ 看護師(臨時職員)

④ 予防医学センター勤務

保健師(正職員)

保健師(臨時職員)

※各職、詳細につきましては下記までお問い合わせください。

(お問い合わせ先)

人事課 ☎36-0285

地方独立行政法人
新小山市民病院

〒323-0827

栃木県小山市神鳥谷2251番地1

☎0285-36-0200(代表)

↑ <http://hospital-shinoyama.jp/>

看護師採用サイト <http://hospital-shinoyama.jp/nurse/>

↑ <https://www.facebook.com/shinoyama.city.hospital>



職員紹介 (5~7月採用) ~①所属②出身地③趣味④専門分野(疾患)について⑤ひとこと~

形成外科 医員 幡手 亜梨子

- ①所属 形成外科
- ②出身地 福岡県
- ③趣味 おいしいものを食べる、かわいいもの集め
- ④専門分野(疾患)について

最近、まぶたの皮膚が垂れてきて、周りが見えにくくなったり、車の運転が危なかったりしたことはありませんか？

眼瞼下垂と呼ばれる症状であれば、日帰りの手術で良くなる可能性が高いです。日常生活が楽になるので、ぜひ一度形成外科を受診してみてください。

⑤ひとこと

小山の医療に少しでも貢献できるよう、精一杯努めさせていただきますので、よろしくお願い致します。



麻酔科 副部長 當重 一也

- ①所属 麻酔科
- ②出身地 新潟県
- ③趣味 料理
- ④専門分野(疾患)について 手術麻酔
- ⑤ひとこと よろしくお願ひします。

事務職員 主任 榎島 隆一

- ①所属 事務部人事課
- ②出身地 埼玉県久喜市
- ③趣味 ランニング・釣り・麻雀
- ⑤ひとこと 皆様のお役に立てるよう頑張ります。

ユニフォームを一新しました!!

看護師は色の付いたラインが入り、看護補助者やコメディカルは業種ごとに違う色のスクラブになりました。患者さんにとって業種が一目瞭然となり声を掛けやすく、スタッフに対して明るい印象を感じることでできるようなユニフォームとなっています。

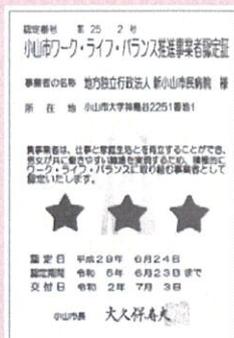
これからも職員一同、気持ちも新たにより一層、患者さん一人ひとりに寄り添った医療サービスの提供に努めていきたいと思ひます。



縦にラインが入っており左袖には当院のマークが入っています

職種ごとにスクラブの色が違います

☆ 小山市ワーク・ライフ・バランス推進事業者認定更新 ☆



当院は、小山市ワーク・ライフ・バランス推進事業者の認定を受けておりましたが、この度認定が更新されました!

この認定は、男女共同参画社会の推進に理解と意欲があり、仕事と家庭生活を両立することができて、男女共に働きやすい環境づくりを積極的に取組んでいる事業者が受けることができます。

今後も、全職員が健やかに働きやすい職場作りに努めていきたいと思ひます。

令和元年度決算について

～ 独法化後 7 年連続黒字により、コロナ禍でも安定運営を維持 ～

当院は、7 年前の地方独立行政法人化後、市民の皆様が望む地域の中核病院として、“市民病院なら安心”との期待に応えるため、病院としての高度医療機能の充実と、地域のかかりつけ医との連携、また「断らない救急」をスローガンに、院内の体制づくりに取り組みました。

新病院への移転新築も含め、一步一步の着実な歩みを経て、入院・外来患者数や救急車受入患者数が毎年増加する中、地域の皆様から次第に病院として良い評価をいただくようになり、課題であった医師・看護師の確保も順調に進み、人員充実の結果、新病院の機能を有効に活用できるようになりました。魅力的な病院として、患者はもとより、スタッフも惹きつける「マグネットホスピタル（磁石の病院）」という当院の目標が、実を結びつつあると感じています。

その結果、入院患者数は 10 万人を超え（1 日平均 290 人／300 床）、病床稼働率も 96%以上となり、過去最高の医業収益を確保し、独法化後 7 年連続の黒字経営を達成することができました。

令和2年度は、コロナ禍により、大変厳しい病院運営を強いられておりますが、前年度までの黒字経営による蓄え（剰余金）を活用し、病院の安定運営を維持し、感染対策にも万全を期しております。今後ともご期待に応えるべく、地域に根差した市民の皆様のための病院として、安定した経営基盤の中で、医療機能の充実に努めてまいります。

医業収益(億円)



入院患者数(人)



救急車搬送患者数(人)



当院への温かいご支援に対する御礼

新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、マスクをはじめとした心温まる寄贈品が、個人・企業を問わず数多く届いています。当院へのご配慮に心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

あらためて地域の皆様を支えられている病院であることを認識し、お寄せいただいたお気持ちに応えるべく、今後とも全職員が一丸となって安心安全な地域医療を提供できるように努めてまいります。 職員一同





新小山市民病院

LINE 公式アカウント

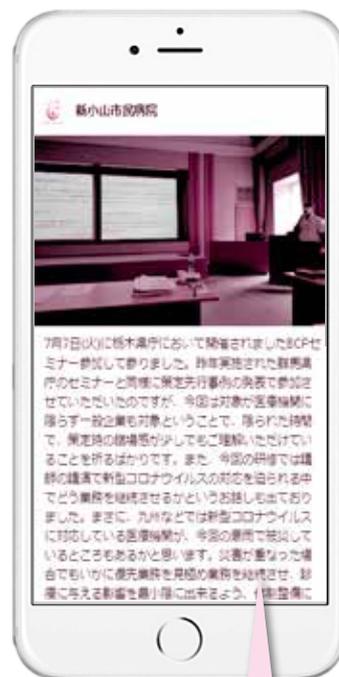
令和2年8月より新小山市民病院の公式LINEアカウントが開設となりました！
病院からのお知らせやイベント情報、LINE限定のメッセージなどを、直接お届けいたします。また、キーワード応答でキーワードに対しての適切な情報を自動で返信いたします。是非お友達追加をお願いします！



当院の広報やイベント情報、お知らせ、休診情報等を配信いたします。



自動応答メッセージにて、自動で適切な情報を返信いたします。「受付」「住所」など単語で問いかけてください。



タイムラインには病院の活動報告や様子などを随時更新します。

お友達追加方法

LINEアプリのメニュー「友だち追加」で「QRコード」を選択して、QRコードの読み取りを行っていただくか、「友だち追加」で「ID検索」を選択して、**@shin-oyama**と入力して検索し、お友達追加をお願いします。
皆様のお友達追加をお待ちしております。



@shin-oyama

※メッセージに対しての個別の返信はできませんのであらかじめご了承ください。